

FUJITSU Software NetCOBOL

.NET 環境

(Windows (64bit/32bit)との仕様比較)

Windows(.NET) 固有機能(Windows 64bit/32bit 版 非サポート機能)

Windows(.NET)はマイクロソフトが策定した Common Language Specification(CLS)に準拠しており、他言語とのシームレスな連携ができ、オブジェクトの相互運用が可能です。さらに Microsoft .NET Framework が提供している Web API や他機能を使用して XML Web サービスや Web アプリケーションを COBOL で作成することができます。また、Windows フォームフレームワークを使用して GUI アプリケーションの開発も可能です。

他の Windows(.NET)固有機能は以下のとおりです。

- デリゲート
- 列挙型(ENUM)、組み込み関数(ENUM-AND,ENUM-NOT,ENUM-OR)、ENUM メソッドの呼出し
- インターフェイス型
- スタティック定義
- CUSTOM-ATTRIBUTE のサポート
- TYPE OF
- プログラム原型定義(Pinvoke)
- フィールドのアクセス指定(PRIVATE/PUBLIC/PROTECTED)
- Boolean 型同士、Boolean 型とブール項目の比較
- COBOL データと Common Language Runtime(CLR)組み込み型(String,数値等)間の自動変換機能をサポート
- 既存のシフト JIS ファイルを扱えるようにコード変換機能の提供
- ADO.NET

Windows(.NET) 非サポート機能

Windows(.NET)は Windows (64bit/32bit)と同等の COBOL 言語仕様をサポートしていますが、以下の一部の機能は未サポートです。

- 中核の廃要素の一部
- プログラム間連絡の ENTRY 文、USE GLOBAL
- 報告書作成
- オブジェクト指向 COBOL のファクトリ定義(STATIC で代替) と分離されたメソッド定義
- リレーショナル DB の ODBC 以外
- スクリーン操作
- 環境変数操作の設定
- Micro Focus COBOL/2 主要機能のスクリーン系
- 表示ファイルの画面、APL、ACM
- システムプログラム記述向け機能
- Unicode(UTF-16/UTF-32)
- 数字項目 31 桁